

第 19 回介護福祉士 国家試験 問題・解説（やまだ塾）

＝⑬形態別介護技術＝（問題 118～問題 120）

【形態別介護技術】

（形態別介護技術・事例問題3）

次の事例を読んで、問題118から問題120までについて答えなさい。

（事例）

Fさん(78歳, 女性, 要介護4)は料理上手な専業主婦であったが, 4年前にアルツハイマー型の認知症と診断された。その後も, 夫の介護を受けて在宅生活を送っていた。1年程前から徘徊が激しくなり, 介護への抵抗や失禁も見られるようになった。在宅生活の継続が難しくなり, 3か月前に, ユニットケアを行っている介護老人福祉施設に入所した。

昼夜逆転気味の生活で, 夜間はユニット内を歩き回って降り, 他の利用者の部屋に入ったりするなど落ち着かず, なかなか寝ようとしなない。昼間は自分の部屋でボーッとしていることが多い。以前は入浴が好きであったが, 施設では入浴や着替えを嫌がり, 介護職員に対して暴言を吐いたり叩いたりして, 激しく抵抗する。失禁して汚れた下着をタンスの奥に入れてしまう。まれに機嫌良く入浴したり, トイレで排泄したりすることもある。

問題118 Fさんに対するアセスメントに関する次の記述のうち, 適切なものに○, 適切でないものに×をつけた場合, その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 夫に可能な限り面会に来てもらうことは, 昼間の生活を活性化するために有効である。
- B. 失禁して汚れた下着をタンスの奥に入れてしまうのは, 羞恥心や自責の念によるものである。
- C. トイレで排泄できることもあるので, 排泄パターンを把握する。
- D. まれに機嫌良く入浴することなどは, まだら認知症(痴呆)の症状であると考える。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	○
3	○	×	○	○
4	×	○	×	○
5	×	×	○	×

問題119 Fさんの介護に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. Fさんの思い出話を聞いたり、料理クラブなど趣味活動への参加をすすめた。
- B. 介護職員に対しての暴言や抵抗は、その都度厳しく注意した。
- C. 夜間、他の利用者の部屋に入ったので、介護職員の部屋で一緒にお茶を飲むなどして落ち着かせた。
- D. Fさんの訴えを根気よく聞くことにより、心身の状況を把握するとともに情緒の安定を図った。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	×	○	○
3	○	×	×	○
4	×	○	○	×
5	×	○	×	○

問題120 Fさんのユニットでの介護に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 暴力行為が続く場合は、ケア会議を開いて対応を検討する。
- B. 行動制限を強化すると、徘徊など不安定さが激しくなることも予測されるので、可能な限り自由な行動を認める。
- C. 一緒に買い物や調理をするなどして、同じユニットに暮らす高齢者との交流が進むようにかかわっていく。
- D. 徘徊が激しく他の利用者の迷惑になるので、直ちに他のユニットに居室替えをする。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	×	○	×
3	○	×	×	○
4	×	○	○	×
5	×	○	×	○